

山梨県保険者協議会だより【Vol. 19】

1. 会議等の開催について

<保険者協議会>

日時及び場所等	内 容
R7. 7. 15 (火) 国保連合会 4階 審査室 (出席者 10名)	<協議事項等> (1) 令和6年度山梨県保険者協議会事業報告及び決算について (協議) (2) 令和7年度山梨県保険者協議会事業計画及び予算について (協議) (3) 第三者行為損害賠償求償事務支援事業について (報告) (4) 医師偏在の是正に向けた総合的な対策 (報告)
R8. 3. 26 (木) 山梨県自治会館 2階 研修室1・2 (出席者 9名)	<協議事項等> (1) 令和8年度山梨県保険者協議会事業計画(案)について (協議) (2) 令和8年度山梨県保険者協議会予算(案)について (協議) (3) 令和7年度山梨県保険者協議会事業実施状況について (報告) (4) 令和7年度山梨県保険者協議会アンケート結果について (報告) (5) NDB(レセプト情報・特定健診等情報)データ分析について (報告) (6) 保険者横断的な医療費等分析の結果について (報告) (7) 年齢階級別、薬効分類別ジェネリック医薬品使用割合について (報告) (8) 第三者行為損害賠償求償事務支援事業実施状況について (報告)

<専門部会>

日時及び場所	内 容
R7. 6. 12 (木) 国保連合会 4階 審査室 (出席者 10名)	<協議事項等> (1) 令和6年度山梨県保険者協議会事業報告について (協議) (2) 令和6年度山梨県保険者協議会歳入歳出決算について (協議) (3) 令和7年度山梨県保険者協議会アンケートの実施について (協議) (4) 令和7年度山梨県保険者協議会実務研修会について (協議) (5) 保険者における第三者行為損害賠償求償事務支援事業について (報告) (6) 医師偏在の是正に向けた総合的な対策 (報告) (7) プレスリリース(特定健診推進月間)について (その他)
R7. 12. 22 (月) 国保連合会 4階 審査室 (出席者 11名)	<協議事項等> (1) 令和8年度山梨県保険者協議会事業計画(案)について (協議) (2) 令和8年度山梨県保険者協議会歳入歳出予算(案)について (協議) (3) 令和7年度山梨県保険者協議会事業実施状況について (報告) (4) 第三者行為損害賠償求償事務支援事業実施状況について (報告)

2. 特定健診・特定保健指導の実施率向上に向けた取組

(1) 特定健診推進月間

令和7年度事業計画に基づき、本格的に特定健診が始まる6月を「特定健診推進月間」とし、集中的な啓発活動を行った。

① ヴァンフォーレ甲府ホーム戦での普及啓発

○事業内容：ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の試合開始前に、ブース出展を行うとともに、スタジアム内の大型ビジョンを使用した普及啓発事業を実施

○実施時期：令和7年6月15日（日） ロアツソ熊本戦（午後6時30分試合開始）

○実施内容：

i) ブース出展

- ・普及啓発：啓発品(キッチンスポンジ)及び特定健診の新規作成リーフレットの配布
- ・健康測定：身長、体組成計（体重・筋肉量等）、握力
- ・実施時間：午後3時00分～6時00分
- ・実施場所：小瀬スポーツ公園「JITリサイクルインスタジアム」前
- ・参加人数：129人

(人数)

性別	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70～74歳	75歳以上	合計
男性	5	3	4	4	11	15	12	11	7	72
女性	5	2	5	4	10	14	13	3	1	57
合計	10	5	9	8	21	29	25	14	8	129

※特定健診の受診率では、特に40代から50代の受診率が低いため、この年代に対して普及啓発を行うことができた。

【ブースの様子】



ii) 大型ビジョン

- ・実施回数：2回（試合開始前、ハーフタイム）
- ・観客動員数：7,435人

【場内アナウンス文】

本日お越しの40歳から74歳の皆さん。
特定健診を受けていますか。
これは、メタボリックシンドロームに着目した健診で、生活習慣病の発症リスクを判定するものです。
病気の発症リスクが高いと言われたら不安になりますよね。
でも、安心してください。
特定保健指導で保健師や管理栄養士などが生活習慣の改善をサポートします。
詳しくは、お住いの市町村やお勤め先にお問い合わせください。
協会けんぽや国民健康保険などの医療保険者の集まりである山梨県保険者協議会からお知らせしました。

【大型ビジョン掲載内容】



iii) 普及啓発品

【キッチンスポンジ】

- ・ 国保連オリジナルキャラクターを用いた VF カラーのキッチンスポンジ ※特定健診チラシ入り



【風船】

- ・ VF エンブレム入りオリジナル風船



年に1回は
特定健診を受けましょう

**ヴァンフォーレと国保連、保険者協議会は
みんなの健康づくりを応援しています**

ジェネリック医薬品を
使ってみませんか

② (一社) ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ主催のスポーツ教室での普及活動

- 事業内容：ヴァンフォーレスポーツクラブが実施するスポーツ教室に参加した小学生の保護者を対象に、特定健診等の実施率向上及びジェネリック医薬品使用促進に係る普及啓発を実施
- 実施時期：第1回 令和7年6月19日(木) 小瀬武道館アリーナ
第2回 令和8年1月29日(木) 小瀬武道館アリーナ
- 実施内容：特定健康診査の受診に係る普及啓発(新規作成リーフレットを活用した説明)
ジェネリック医薬品使用促進に係る普及啓発(チラシを活用した説明)
健康測定(体験)【身長、体組成計(体重・筋肉量等)、握力、柔軟】
※参加者にはチラシ等の配布
- 参加人数：第1回 45人(男性32名、女性13名)
第2回 25人(男性20名、女性5名)



③ 受診を促進するためのラジオ CM の放送

- 事業内容：定期的に健診(検診)を受診することで、身体的にも精神的にも健康な状態を維持し、社会活動にできるだけ長く参加してもらうことを目的に CM 放送を実施
- 実施時期：令和7年6月1日～6月30日 FM-FUJI 20秒、40本
令和7年6月1日～6月30日 YBS 20秒、20本

○ 放送内容：

毎日頑張りすぎて 自分の健康を後回しにしていませんか？
昨日も元気 今日健康 明日もきっと頑張れる
そんな一生懸命な貴方に行って欲しい 年に1度の健診へ
山梨県保険者協議会からのお願いです

(2) 啓発用リーフレットの作成・配布

山梨県保険者協議会

特定健診を受診しましょう！

対象は、**40歳～74歳**の方です。

毎年受診しましょう。(通院中の方も対象)

気になる生活習慣はありませんか？

不健康な生活習慣

内臓脂肪の蓄積

突然死、要介護状態、認知症など、仕事や家庭に支障が生じるおそれ

動脈硬化が進行...

心臓病

脳卒中

糖尿病合併症 (視力障害・腎不全など)

中高年以降は、こういった生活習慣だけでなく、さまざまな病気のリスクが高まります。

特定健診では、このような健康問題を解決します！

特定健診では、生活習慣病のリスクを早期に発見します。特定保健指導では、健診結果を踏まえた運動習慣や食生活、喫煙といった生活習慣の見直しをサポートし、生活習慣病の予防・改善につながります。

詳細は裏面

特定健診・特定保健指導とは...

ここがポイント！

検査内容

メタボリックシンドロームに着目した検査が行われます

身体計測	身長	BMI	体重	腹囲	収縮期(最大)血圧	拡張期(最小)血圧
採血	血糖	脂質	肝機能	採尿	尿糖	尿たんぱく

万全のサポート体制

1人ひとりの生活習慣病のリスクに応じた支援が受けられます

- 結果通知とサポート情報
健診結果と生活改善に役立つ情報のお知らせなどがあります。全員が対象です。
- 特定保健指導
健診結果から生活習慣病のリスクが高かった人には、専門スタッフが生活習慣を見直すサポートをします。

医療機関への受診を勧められた場合は、早期に受診しましょう。

<特定健診のお問い合わせ先>

国民健康保険加入者 他の医療保険加入者・被扶養者

お住まいの市町村役場 加入している医療保険の保険者

がん検診・歯科健診 受診しませんか

あなたを含め日本人の**2人に1人**が | 歯の健康は、全身の健康につながる「がん」になるといわれています。

受診することで、**早期発見**につながります。
1年に1度はがん検診・歯科健診を受診しましょう。

※詳細は、お住まいの市町村役場にお問い合わせください。

山梨県保険者協議会 (事務局)
山梨県福祉保健部保健課 TEL: 055-223-1466
山梨県国民健康保険団体連合会 TEL: 055-223-2113

(3) フリーペーパーを活用した普及啓発

- 事業内容 : フリーペーパー(ちびっこぶれす)を活用し、幅広い年齢層へ予防・健康づくり等の取組を周知
- 実施期間 : 6月号(6月発行)、10月号(10月発行)、12月号(12月発行)
- 掲載内容 : 特定健診1回、ジェネリック1回、歯科健診1回
- 対象エリア : 全エリア (20,000部)

【特定健診】

40歳になったら特定健診を受診しましょう!

対象は、**40歳～74歳**の方です。

毎年受診しましょう。

(通院中の方も対象)

特定健診では、生活習慣病のリスクを早期に発見します。特定保健指導では、健診結果から生活習慣病のリスクが高かった人には、専門スタッフが生活習慣を見直しをサポートします。また、健診結果から医療機関への受診を勧められた場合は、早期に受診しましょう。

がん検診も合わせて受診しましょう

健康保険協会 全国健康保険協会 共済組合 国民健康保険 後期高齢者医療広域連合

山梨県保険者協議会
山梨県事務所 17日 15-35

【ジェネリック】

ジェネリック医薬品を利用しましょう!

ジェネリック医薬品は
効果・安全性が同一と認められた
お財布にやさしい
医薬品です。

令和6年10月以降の
医薬品の自己負担の
新たな仕組み

ジェネリック医薬品(ジェネリック)がある薬でも、有効成分が異なる薬品と見なされる場合は、特別に特約として取扱いが必要となります。この特約が適用される薬品は、特別に特約として取扱いが必要となります。

新たな仕組みについて
詳しくはこちら

健康保険協会 全国健康保険協会 共済組合 国民健康保険 後期高齢者医療広域連合

山梨県保険者協議会
山梨県事務所 17日 15-35

【歯科健診】

親子で通う歯医者さんの定期健診!
家族で“歯の健康習慣”はじめてよう

セルフケア
歯の健康は、フッ素塗布や歯磨きなど、日々のセルフケアが大切です。

歯科医師
歯の健康を維持するために、定期的な歯科健診を受けることが大切です。

フッ素塗布
フッ素塗布は、歯の健康を維持するために、定期的な歯科健診を受けることが大切です。

むし歯も歯周病も、早めのチェックがいちばんの予防

健康保険協会 全国健康保険協会 共済組合 国民健康保険 後期高齢者医療広域連合

山梨県保険者協議会
山梨県事務所 17日 15-35

(4) 県立図書館のデジタル情報スタンドを利用した広報宣伝事業

- 事業内容：特定健診・特定保健指導の実施率向上に向けた取組
- 実施時期：令和7年4月～令和8年3月【12か月】
- 実施方法：県立図書館1階地域情報発信コーナーにあるデジタル情報スタンド(県立図書館地域情報発信端末)に特定健診・特定保健指導の普及促進に係るチラシを掲載し、図書館の利用者に情報提供

【掲載内容】



3. 健診の魅力を高めるための保険者と医療関係者との連絡調整

(1) 特定健診・特定保健指導の集合契約締結の取組

- 事業内容：特定健診・特定保健指導の集合契約締結の取組
- 実施時期：令和8年1月、3月
- 実施方法：集合契約機関又は支払基金登録機関に対して、令和8年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けて調査票を郵送し、取り纏め後、調査結果を代表保険者に情報提供

(2) 被用者保険の被扶養者向け健診と自治体のがん検診等の同時実施の促進

- 事業内容：「YAMANASHI ピンクリボントゥモロー2025」への協賛
- 協賛内容：
 - ①テレビCM「UTY」での団体名表記（1団体単独）…10本（フリースポット15秒）
 - ②ラジオCM「FM-FUJI」で団体名協賛告知（1団体単独）…12本（フリースポット20秒）
 - ③乳がん無料検診（体験版）贈呈…4名分
 - ④新聞広告「山梨新報」での団体名表記（連名）…5回
 - ⑤ピンクリボンHP内にて国保連合会HPの山梨県保険者協議会サイトへリンク
 - ⑥チャリティーイベント会場内に協賛団体名入り看板の設置…3日間
 - ⑦告知フライヤーに協賛団体名掲載…10,000部
 - ⑧イベント来場者配布・啓発フライヤーに協賛団体名掲載…2,000部
 - ⑨UTY「青ケンキ印」番組内とFM-FUJI「アクタス」の番組内にて健診告知
 - ・テレビ放送：UTY「青ケンキ印」 令和8年3月6日（金）10：55～（番組内）
 - ・ラジオ放送：FM-FUJI「アクタス」 令和8年3月12日（木）8：46～（番組内）



4. 特定健診・特定保健指導の実施体制調査

- 事業内容：令和8年度特定健診等実施体制調査
- 実施時期：令和8年3月
- 実施方法：各医療保険者における実施体制状況の把握と情報の共有により、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査を実施、調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に情報提供

5. レセプトデータや特定健診データを分析し、保険者による地域・職域の予防・健康づくりの取組に貢献

- 事業内容：データ分析等を行い、情報提供
- 実施時期：令和8年3月
- 実施内容：
 - ①NDB（レセプト情報・特定健診等情報）データ分析について
 - ・NDB（レセプト情報・特定健診等情報データベース）データの分析等を行い、情報提供
 - ②保険者横断的な医療費等分析の結果について
 - ・協会けんぽと国保のデータ（KDB データ）の医療費等分析を行い、情報提供
 - ③年齢階級別、薬効分類別ジェネリック医薬品使用割合について
 - ・ジェネリック医薬品使用割合（年代別）について、協会けんぽと国保のデータを合わせて分析等を行い、情報提供

6. 医療関係者とともに入会者の健康に関連した社会的課題の把握に取組

(1)「健康を守るくすり展」に参加しジェネリック医薬品の使用促進

- 事業内容：健康の週間実行委員会（事務局：山梨県薬剤師会）が主催する「健康を守るくすり展」に参加し、ジェネリック医薬品の使用促進を行うなど医療関係者と連携した取組を実施
- 実施時期：令和7年10月18日（土）午前10時00分～
- 実施内容：普及啓発品（VF エンブレム入りオリジナル風船・キッチンスポンジ）の配布
ジェネリック医薬品使用促進チラシの配布
健康測定（血管年齢、握力）
- 実施場所：甲府駅北口ペDESTリアンデッキ
- 参加人数：117人(血管年齢測定数) (人数)

性別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70～74歳	75歳以上	合計
男性	2	1	5	7	4	5	6	6	36
女性	0	7	11	12	14	11	9	17	81
合計	2	8	16	19	18	16	15	23	117



7. 各医療保険者間の有益な情報共有

- 事業内容：各医療保険者間の有益な情報の共有を目的にアンケートを実施し、結果を提供
- 実施時期：令和8年2月
- 実施内容：後発医薬品等の使用促進に向けた各保険者の取組について
マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行について
保健事業の民間委託について

8. 保険者努力支援制度に関する事業

- 事業内容：医療費の調査分析等のための人材育成の実務研修会を実施
- 研修目的：医療保険者が実施するデータヘルス計画に基づく保健事業を適正に評価するための分析手法などを学び、効率的・効果的な保健事業の実施に資する
- 実施時期：令和8年1月27日（火）14時00分～16時00分
- 実施方法：オンライン研修（Teams）
- 対象者：山梨県内医療保険者の職員（保健事業の企画・実施や医療費等のデータ分析に携わっている保健師、看護師、管理栄養士、事務職等）
山梨県福祉保健部関係職員（国保援護課、医務課、衛生薬務課、健康増進課、保健福祉事務所担当者）
- 研修内容：効果的な保健事業を実現するためのデータ分析
- 講師：東京大学未来ビジョン研究センターデータヘルス研究ユニット
特任教授 古井 祐司 氏

9. その他関連する事業等

(1) 山梨県医療費適正化計画に関する意見提出（実績評価・改正）

- 計画の実績評価や改正点について県から説明を受け、意見を提出

(2) 保険者協議会だよりの発行

- 事業内容：保険者だよりを作成し、各医療保険者の情報共有を図る
- 実施時期：令和8年3月
- 実施内容：令和7年度山梨県保険者協議会及び専門部会等において協議した事項及び実施した事業等を集約した保険者協議会だよりを作成することにより、各医療保険者の情報の共有を図ることを目的とする